

年度		2022	2023	2024	2025	2026	2027
1人1日当たりごみ排出量		1,165g					(目標)910g
キャッチコピー			隗より始めよ	生ごみ減量大作戦			
生活系ごみ減量	広報・周知	5Rフェスティバル	(報道機関と協奏)				
		出前講座実施					
		ごみサク	サービス開始				
		リサイクルスポットマップ事業	準備 → GIS公開				
	生ごみ減量	コンポスト無償貸与					
		「水切りダイエット」配布	購入・配布(こども部、教育委員会と協奏)				
		電動式生ごみ処理機補助	購入費補助開始				
		キエーロ市民モニター	モニター				
		廃食油リサイクルスポット	準備 → 設置				
		双方	クリーンセンター搬入資格確認	搬入時身分証確認			
事業系ごみ減量	クリーンセンターでの展開検査実施	発注 → 展開装置(債務負担行為) → 検査強化					
	市内小売店でのてまえどり運動	セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、ヨークベニマル、イオンで実施					
	事業系ごみ搬入料金見直し	審議会 → 実施に向け検討					
	こおりやまタベスケ	実証実験					
	事業者訪問・周知啓発・指導	事業者訪問(経済団体と協奏)					
庁内	シュレッダー・機密文書処理委託	(総務部と協奏)シュレッダー処理・機密文書処理委託					
新2R(リフューズ・リペア)		広報周知・部局間協奏による事業検討					



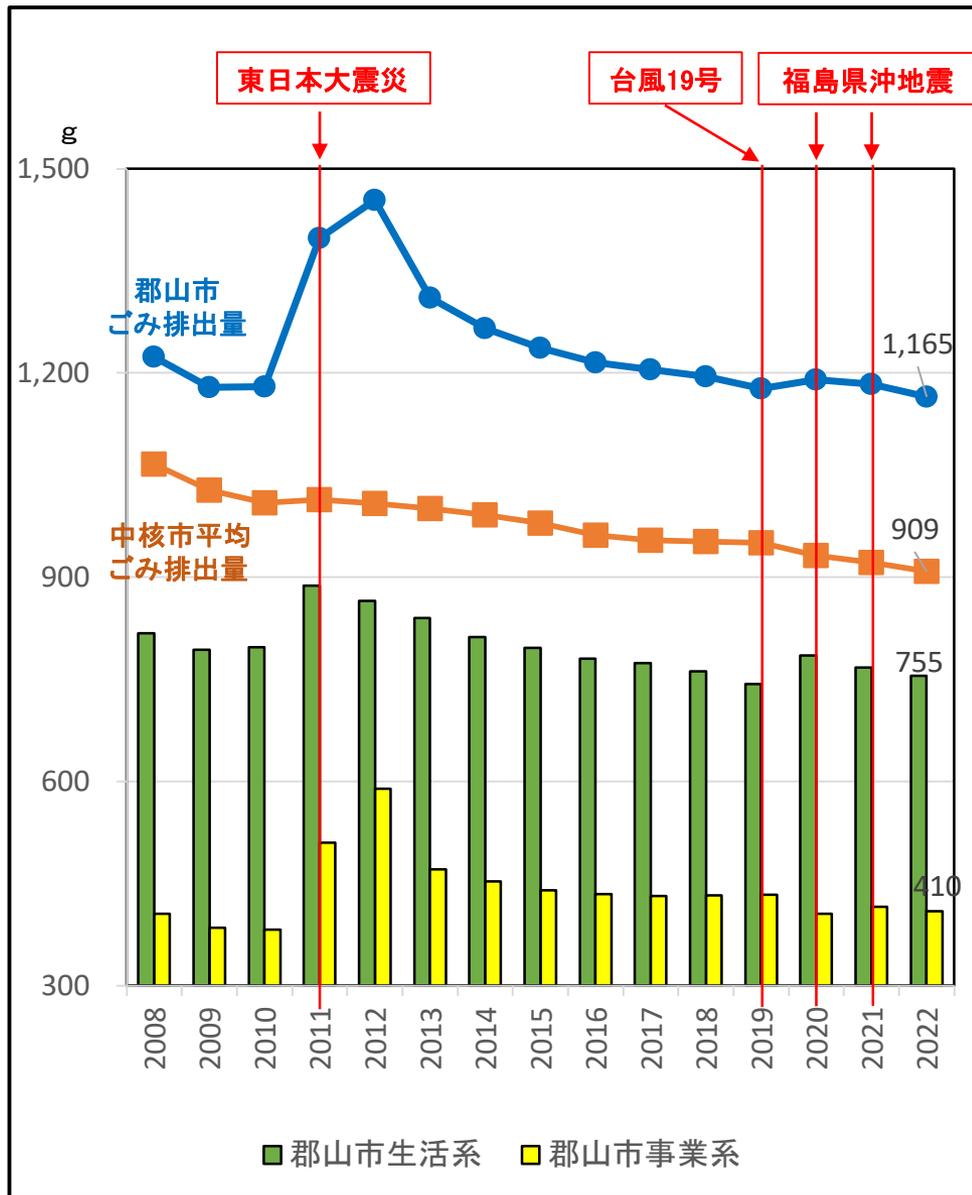
■ごみ排出量(1人1日当たり、2022年度・2021年度比較)

		郡山市 (中核市順位)	中核市 平均	中核市 平均の差
事業系 ごみ	2022	410g (58位/62市)	287g	+123g (+42.8%)
	2021	416g (59位/62位)	282g	+134g (+47.5%)
生活系 ごみ	2022	755g (61位/62市)	622g	+133g (+21.3%)
	2021	767g (61位/62市)	639g	+128g (+20.0%)
合 計	2022	1,165g (62位/62市)	909g	+256g (+28.1%)
	2021	1,183g (62位/62位)	921g	+262g (+28.4%)

●2022年度・2021年度比較 本市ごみ排出量

事業系ごみ・生活系ごみともに減少、合計で見ると中核市平均を上回る18gの減少となったが、依然として平均比で256g多く、排出量ワースト1位。

■排出量の推移(1人1日当たり)

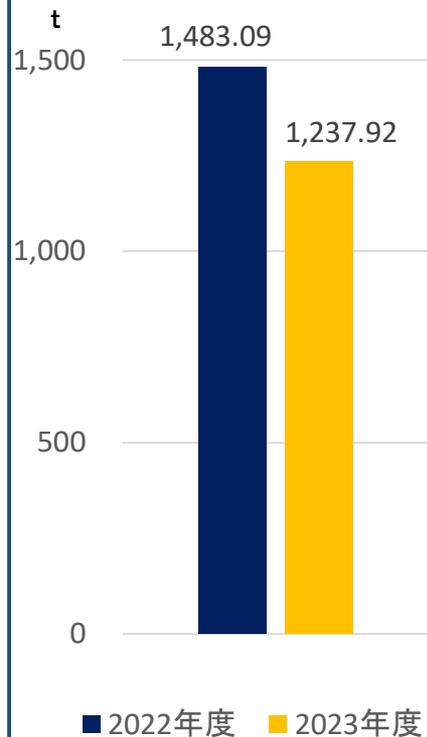


※他自治体の情報は、環境省ページ内「処理状況→全体集計結果→市町村集計結果」をご覧ください





市役所等から排出されたごみ
(自己搬入ごみ+回収ごみ)

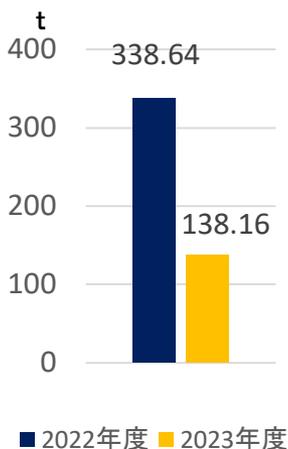


**前年度比で-245.17t
(約17%)の削減**

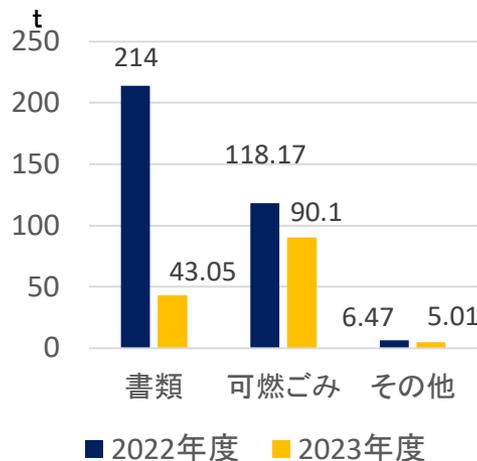
- ⇒約537万円の処理費用削減
- ⇒約58.6tのCO2削減
- ⇒事業系ごみ1人1日当たり排出量約2g削減

自己搬入ごみ ⇒ クリーンセンターへ職員が直接持ち込んだごみ

自己搬入ごみ



自己搬入ごみの内訳



○書類

2022年度	214.00t
2023年度	43.05t

⇒170.95t(約80%)の減量

○可燃ごみ

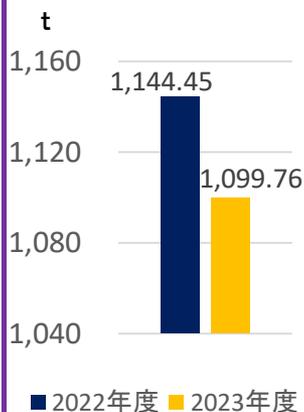
2022年度	118.17t
2023年度	90.10t

⇒28.07t(約24%)の減量

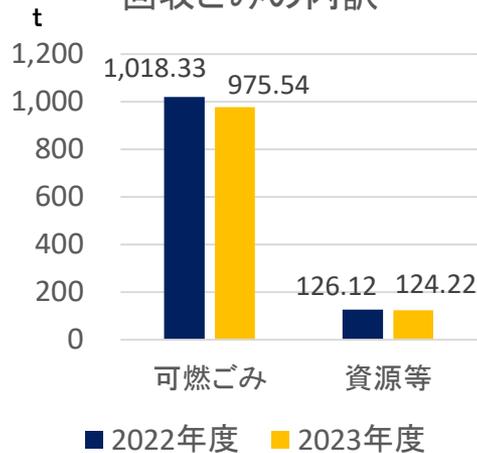
書類の資源物としての排出、シュレッダー処理の推進により、紙類が減少

回収ごみ ⇒ 市役所等に設置のごみ置場から回収されたごみ

回収ごみ



回収ごみの内訳



○可燃ごみ

2022年度	1,018.33t
2023年度	975.54t

⇒42.79t(約5%)の減量

○資源等

2022年度	126.12t
2023年度	124.22t

⇒1.9t(約2%)の減量

ごみの分別徹底により、可燃ごみの量が減少